

と おかまち

Public Relations

市報



No.369

1 2022 / 10

令和4年 1月10日号

LINE と ツイッター

市政情報や市の魅力を
配信しています



LINE について



Twitter について



特集

市長新春対談

株式会社スノーピーク

代表取締役会長 山井 太 さん

(3～9ページ)

主な内容

2	市長の年頭あいさつ	17	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた	23	お知らせ・ガイド
	ピックアップニュース		子育て世帯・生活困窮世帯への支援	31	ちびっこひろば／子ども情報のひろば
10	大地の芸術祭情報	18	申告相談会日程のお知らせ	33	健康・福祉相談、休日救急医など
12	初回接種(1・2回目)状況と追加接種(3回目)について	20	タウンピックス	34	連載コーナー②
14	2021年の振り返り	22	連載コーナー①		わたしの会社のいちおしワーカー
16	まちづくり(総合計画)に関するアンケート調査結果		My trip TOKAMACHI / サポーター通信		

ポストコロナ時代をけん引する地方都市を目指して

十日町市長 関口 芳史

年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。
市民の皆さまには、日ごろより市政にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、令和3年も新型コロナウイルス感染症に翻弄された1年でありましたが、無観客で開催された東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会での本市出身の服部勇馬選手、樋口政幸選手をはじめとした日本チームの大活躍は、コロナ禍で苦しむ国民に大きな感動と勇気を与えてくれました。

また昨年は、市長として4期目を迎えた中で「ポストコロナ時代をけん引する地方都市」を目指す決意をした年でもありました。

ウィズコロナの2年間を振り返ってみますと、本市への移住者が激増しています。コロナにより、特に若者の暮らし方や価値観が大きく変化し、これまでのさまざまな転入促進策と相まって、Uターン・Iターン者は昨年1年間で170人以上となり、人口の社会減が改善傾向にあることは、来るべきポストコロナの時代の大きな希望です。

また、本市が誇る2つの『日本遺産』を活用して、雪国文化や縄文文化をより強く発信してまいりました。「越後妻有里山現代美術館 Monet」と「まつだい『農舞台』フィールド

ミュージアム」をリニューアルするとともに、清津峡峡谷トンネルにも新たな作品を公開し、ポストコロナの国家戦略である「文化観光」推進の強力な足掛かりができたものと思います。

さらに昨年は、本市の取組みが、中央の経済界から大きな注目を集めた年でもありました。日本経済団体連合会から、大地の芸術祭実行委員会が「地域協創アクションプログラム」の少ない連携先の1つに選定されました。20年以上続けてきた芸術祭が、経団連企業の皆さまに評価いただけたことは感慨深いものがあります。また、連携協定を締結した優良品計画とのご縁で、大学や企業から松之山温泉の地熱バイナリー発電所や使用済み紙おむつ燃料化実証施設など、本市の再生可能エネルギーへの取組みをご視察いただき、脱炭素という地球規模の課題への今後の連携が期待されるところです。

また、市民の皆さまの安全・安心への取組みとしては、新潟大学寄附講座「十日町いきいきエイジング講座」のご協力のもと、「出向くケアと医療」の拠点として、十日町市訪問看護ステーション「おむすび」を開設し、住み慣れたご自宅での生活をサポートする環境が整いました。また、4年にわたる「デジタル同報系防災行政無線整備事業」では、屋外スピーカー89基と、市内全世帯と事業所、公共施設への戸別受

信機約1万8千台を設置し、災害時などに必要な情報伝達手段を強化しました。さらに、上越魚沼地域振興快速道路「八箇峠道路」の最後の難所である六日町IC周辺整備の施工業者も決定し、市民の長年の望みであった十日町市の高速道路網への直結が大きく前進しました。

そして今年には、全国各地の芸術祭の嚆矢とも言える「越後妻有 大地の芸術祭2022」を開催します。全国の越後妻有ファンから安心してお越しいただけるよう、感染拡大防止対策を徹底し、ポストコロナを象徴するようなイベントとすべく準備を進めてまいります。

また、早稲田大学からは、松代蒲生地内の7ヘクタールもの校外施設をご寄附いただきましたので、棚田やブナ林などの里山の魅力を発信する新たな施設として整備してまいります。

今、再び注目される『東京一極集中から地方への回帰』という流れや、ポストコロナにおける「人々の価値観の変化」をチャンスと捉え、市政の羅針盤である「第二次総合計画・後期基本計画」を推進し、新たな時代をけん引する地方都市として、「選ばれて住み継がれるまちとおかまち」の実現に全力で取り組んでまいります。

結びに、本年が皆さま一人ひとりととりまして素晴らしい1年となりますよう心からお祈り申し上げます。

十日町市に魅力を感じ、応援してくれる人と関口市長が対談をする新春の恒例企画。今回のお相手は、日本を代表するアウトドアブランドであり、世界に先駆け現在の「オートキャンプ」のスタイルをつくった、株式会社スノーピークの代表取締役会長である山井太さんです。
株式会社スノーピークと本市は、平成30年8月28日にアウトドアによる地域活性化とブランド化を目的とした「観光振興ならびに産業振興に関する包括連携協定」を締結しました。山井会長からは、協定締結からこれまでの取組みを振り返りながら、これからの本市におけるアウトドア観光のあり方や可能性について語っていただきました。※文中敬称略

対談は令和3年11月17日に実施。撮影のためマスクは外していますが、ソーシャルディスタンスの確保・手指消毒・間仕切りの設置・換気など、感染症対策を実施した上で行っています。

アウトドア観光がもたらす成果

市長―山井会長、本日はお忙しい中、対談をお引き受けいただきありがとうございます。

山井―こちらこそ、よろしくお願ひします。市長―さて御社との関係は、平成27年に本市のキャンプ場

改修の監修を依頼させていただいたことに始まります。それ以来、アウトドアによる地域活性化にご協力をいただいています。

山井―そうですね。当時、大蔵寺高原キャンプ場に視察に伺い、春の雪上キャンプや秋の稲刈りキャンプなどのイベントを開催したことを覚えて

市長―どのイベントも大変好評でした。そして、平成30年8月28日に「包括連携協定」を締結させていただきました。その協定に基づき

「十日町市ならでは」の新たなアウトドア観光を

市長対談 第13弾



十日町市長 関口 芳史

株式会社スノーピーク 代表取締役会長 山井 太



関口 芳史 Yoshifumi Sekiguchi

十日町市長

大蔵寺、清田山キャンプ場ともに当初想定していた以上の実績をあげています。御社に監修をお願いし、本当に良かったです。

—市長

ア愛好家が訪れるキャンプ場になると思います。市長―協定締結のときに、山井会長から「新潟県を代表するキャンプ場になれる可能性がある」というお言葉をいただいたことは、今でも忘れられません。実際に、現在は県内外から、大蔵寺、清田山それぞれのキャンプ場にお越しにいただいています。近年のキャンプブームや「コロナ禍」により、世間のアウトドア志向が高まったこともあり、両キャンプ場ともに入込数をはじめ、当初想定していた以上の実績をあげています。御社

山井―はい。まずは自ら移住して、アメリカ市場の開拓を進めているところです。市長―実際にアメリカに移住されてみて、いかがですか。

山井―はい。私がアメリカに移住してから、ポートランド

山井―はい。私がアメリカに移住してから、ポートランド

やま い とおる **山井 太 さん** Tohru Yamai

株式会社スノーピーク 代表取締役会長

1959年新潟県三条市生まれ。明治大学卒業後、外資系商社勤務を経て1986年、父が創業した現在のスノーピークに入社。アウトドア用品の開発に着手し、オートキャンプのブランドを築く。毎年30〜60泊をキャンプで過ごすアウトドア愛好家であり、徹底的にユーザーの立場に立った革新的なプロダクトやサービスを提供し続けている。2014年12月東証マザーズに上場、2015年12月東証一部に市場変更。



大蔵寺も清田山も十日町市の「土地」や「自然」を感じることができ、素晴らしいキャンプ場です。今後、さらに多くの人を訪れると思います。 —山井



- 所在地=新潟県三条市中野原456
- 創業=1958年7月
- 資本金=27億7,931万円（2020年12月31日現在）
- 年商（連結）=167億6,458万円（2020年1月1日〜2020年12月31日）
- 従業員数（連結）=509人（2020年12月31日現在）※契約社員、パートタイマー、派遣社員を除く
- URL=https://www.snowpeak.co.jp/
- 事業概要=私達は「人生に、野遊びを。」というコーポレートメッセージのもと、人と自然、人と人を繋げ“人間性の回復”を実現することを社会的使命としております。キャンプは個人の人間性を回復するだけでなく、家族や友人、仕事仲間との絆も深めてくれます。我々はキャンパーとしての価値観をもって、都市から自然、地球上のあらゆる場所、あらゆる人に、人間もひとつの自然だ、と気づく体験を広げてゆけるよう、人生価値を高める様々な事業に取り組んでいます。

自社デザインの商品を通じて、日本のものづくりを世界へ発信

山井―弊社のキャンプギア（道具）を愛用いただいている、「スノーピーカー」の皆さんも大蔵寺高原キャンプ場をよく利用されているようで、頻りに話を聞きますよ。市長―とてもありがたいことです。大蔵寺高原キャンプ場は、改修前と後で大きく変わり、特に年間入込数は、改修前の平成29年度には2257人だったのが、令和3年度は6855人と大きく増加しました（詳しくは6ページ）。今後、さらに利用者に満足いただけるキャンプ場を目指し、以前会長からご助言いただいた隣接する大蔵寺牧場の活用に向けて、現在改修を進めています。

山井―どちらのキャンプ場も十日町市の「土地」や「自然」を感じることができ、立地が素晴らしいキャンプ場です。今後、さらに多くのアウトド



山井―キャンプ大国であるアメリカでは、日本と比較するとキャンプ人口が約20倍です。「過去1年間にキャンプに行ったことがあるか」という調査では、日本では約800万人という結果でした。これがアメリカでは、人口の約50パーセントにもなる1億6千万人が、過去1年間にキャンプに行っているという結果となりました。それほどまでにアメリカでは、古くからアウトドア文化が普及している、キャンプが生活に身近なものなのです。市長―やはり日本とアメリカでは、アウトドア市場の規模が大きく異なるのですね。そのアメリカ市場で、具体的にどのような事業を展開されているのですか。

山井―引き続き、弊社の製品をニューヨークとポートランドにある直営店と、アウトドア用品を取り扱う専門店を基幹に販売していきます。市長―すでにアメリカに直営店もあるのですか。山井―はい。私がアメリカに移住してから、ポートランド



豪雪を含めた十日町市の風土、自然と共生する暮らしは、価値あるものとしてしっかりと評価されています。 —山井

が、実際にここで暮らす市民の皆さんにとっては、「雪」や「山」に苦しい思いをしてきたのも事実です。
山井—十日町市に暮らしている皆さんは、それらの要素を悲観的なものとして捉えがちかもしれませんが。しかし、豪雪を「雪まつり」に、山深さを「大地の芸術祭」として、地域の産業・観光資源に活用し、立派に十日町市の「強み」に変えていますよね。「弱み」を「強み」に変えてきたこれ

までの取組みは、恐らくそう簡単にはできないことだと思いますよ。
 個人的に、十日町市で一番美しいと感じる季節は、3月から4月ごろの残雪の中から新緑が現れる季節ですね。春のうららかな気候の中に広がる、あの白と緑が描く景色は、都市部や海外から訪れる人、誰もが美しいと感じるでしょう。
市長—まさに大蔵寺高原キャンプ場が山開きしたときは、

こんなことはそうあることではないでしょう。それは、これまで関口市長がこの新春対談をされてきた歴代の方々の顔ぶれを見てもわかります。**市長**—確かにそうかもしれないですね。本当にありがたい限りです。
山井—豪雪を含めた十日町市の風土、そして自然と共生する暮らしは、価値あるものとして感度の良い方々にしっかりと評価されているからだと思います。
市長—雪については、当市の雪国ならではの暮らしや文化

そんな景色が広がっていますよね。あのような景色には、なかなか出会えないものなのではないでしょうか。
山井—なかなか出会えないと思いますよ。地元の皆さんにとっては、身近で当たり前の景色なのかもしれませんけれども（笑）。
 また、もう一つ十日町市の素晴らしいところは、「十日町市はすごいよね、良いところだね」と感じて、市外から応援をしてくれる人がたくさんいらっしゃるということです。

我々日本人にとって、燕三条のものづくりの技術が優れていることは、周知の事実です。ですが、海外の人たちは目で見ただけで、その技術の高さを理解し、感じることは難しいと思います。
山井—そうですね。ただし、基本的に弊社は、まずはデザインすることを基盤（デザインプラットフォーム）としている会社だと思っています。もちろん自社でも多少の製造を行っています。基本的にはキャンプギアやアパレル（衣料品）のほか、ウェブなどのデザイン設計も行っています。

『雪』が生んだ 十日町市の知恵と文化
市長—御社は全国各地の地方創生にも取り組まれています。新潟県内では一番最初に当市と包括連携協定を締結し

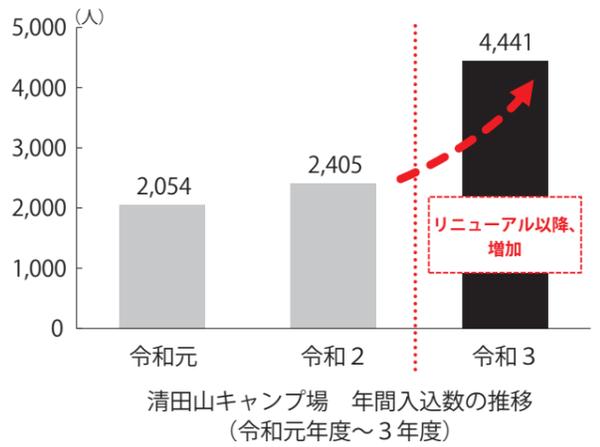
ていたいただきました。十日町市について、どのような印象をお持ちですか。
山井—日本全国にはさまざまな自治体がありますが、中でも傑出して美しいまちだと感じています。
市長—とてもうれしいお言葉です。そう思われる理由をお聞かせいただけますか。
山井—それは、「雪の多さ」や「山深さ」という要素が、強くプラスに働いているからだと思います。人々が暮らすには過酷な環境であるとは思いますが、この環境が、古来から受け継がれる知恵や文化を生み、その知恵や文化に基づいた暮らしは自然と共生しています。現代社会では、「SDGs」など持続可能な社会づくりが叫ばれています。が、この十日町市の暮らしは、これからの時代をさきがけているものであり、今後世界をリードできる可能性があるのかもしれない。

これまで日本で行ってきたことと同じです。「人生に、遊びを。」という弊社の理念を、海外でもさらに広めていきます。
市長—すでに、海外でも評価されている御社の製品ですが、やはり地元燕三条の職人による優れたものづくりの技術を生かしながら、製品開発を進められているのでしょうか。
山井—はい。そこで燕三条の技術を、弊社の製品、すなわち私たちがデザインしたキャンプギアやアパレルを通して、アウトドアという人生価値に変えて世界へ届ける。その技術が使われていることを発信する。そうすることで、世界中の購入者に「スノーピークの製品は品質が良い」、つまり「燕三条の技術は素晴らしい」と、実際に技術の高さを手で触れて、感じてもらうことができるのではないかと思います。

市長—なるほど。実際に御社の活躍は、燕三条のものづくりの技術の高さを、世界中へ伝えることができていると思いますよ。

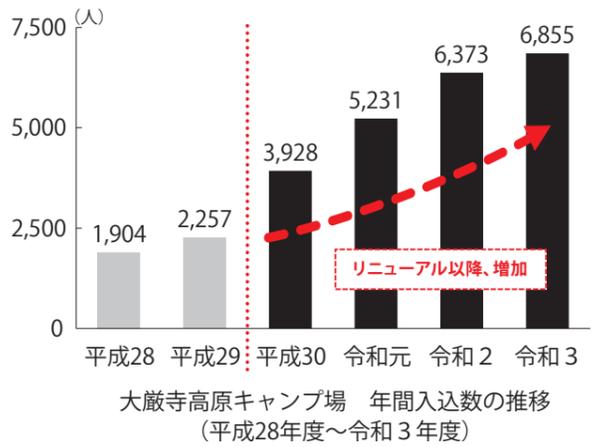
環境とおっしゃられました

清田山キャンプ場 特定非営利活動法人GGG（スリージー） ☎080-9415-1501



清田山集落の棚田の風景や信濃川とその支流により形成された河岸段丘、そして新潟・長野県境の山並みや、日本海を臨む米山や黒姫山を一望することができます。四季折々の景色の変化も素晴らしく、春のブナ林の淡い新緑、田植え後の景色を眺めながら、キャンプ場でのひとときを過ごすことができます（現在冬季閉鎖中・5月1日オープン予定）。

越後妻有大蔵寺高原キャンプ場 有限会社湯米心まつのやま ☎025-596-2994 (冬季☎025-596-3133)



天水山の中腹、標高700メートルに位置する大蔵寺高原。緑あふれる高原には、ブナ林や草原、不動池があり、野鳥の音が響きわたります。紅葉の季節は目を見張るほどの紅や黄色の美しさに彩られます。季節を通して豊かな自然が、訪れる人の心を和ませてくれます（現在冬季閉鎖中・4月29日オープン予定）。

をまとめたストーリー『究極の雪国とおかまち―真説！豪雪地ものがたり―』が、国の日本遺産に認定されています。近年、文化観光が注目されていることから、我々もこのストーリーを活用していきたいと考えています。

山井―このストーリーにあるように、豪雪地だからこそ十日町市の魅力がたくさんあります。逆に、雪のない十日町市なんて考えられないというのが本音です（笑）。

冬は雪によってどうしても行動が制限され、景色も変わってしまいます。私も雪国・新潟県に生まれたのでよく分かります。しかし、そのことが春への期待と希望を、さらに高めてくれますよ。

市長―おっしゃる通りです。我々も、雪によってもたらされる恩恵がたくさんあるということ、このストーリーを通してしっかり発信していかなければならないと感じています。

グランピング・オーベルジュが広がる可能性

グランピング…あらかじめテントや食事などが用意されており、手軽に豪華なアウトドアを楽しめるキャンプスタイル
オーベルジュ…主に郊外や地方にあり、その土地の食材を使用した料理を提供する宿泊設備を備えたレストラン

山井―我々もこれまで十日町市をはじめ、さまざまな自治体と包括連携協定を締結し、キャンプ場のコンサルティングを通じて、地方創生に取り組んできました。しかし、今後は弊社が持つ技術や経験を生かし、さらにその土地に踏み込んだ取り組みができればと考えています。

市長―それは、ぜひお聞きしたいです。

山井―たとえば、先ほどから話しているような、「十日町市ならではの」暮らし方、そして住み方について、一緒に新しい形を考えていければと思います。

市長―当市でも、このたび初めて雪国で快適に、楽しく過ごすことができる居住空間ブ

ランを提案してもらおうコンテンツを開催します。

山井―素晴らしい企画ですね。雪国だからこそその可能性は、まだまだたくさんあると思いますよ。

また、今後の十日町市のアウトドア観光という点では、これまで取り組んできたキャンプだけでなく、グランピングやオーベルジュなどができる施設があれば、訪れた人たちに、新しい「十日町市ならでは」を提供できるのではないかと思います。

市長―近年のアウトドアブームで、グランピングやオーベルジュという施設はとても注目されていますよ。

山井―十日町市には良い食材や、温泉宿がたくさんありますよ。しかし、洋物を提供しているところが少ないのではないかと感じます。

例えば、世界を基準に考えると、インバウンドで訪れた外国人に対して和物を提供し、日本そして十日町市の文化を感じてもらうことは大切で、今後必要なことだとは思いますが、しかし、長期滞在



スノーピークヘッドクォーターズキャンプフィールド (三条市) にて



取材協力：株式会社スノーピーク／対談写真：山田努（サンタ・クリエイト）撮影

当市にはイタリア料理やフランス料理のシェフがいますし、グランピングに適した広大な土地や施設もあります。ぜひ、ご協力をお願いします。―市長

長期滞在してくれる外国人が増えると思います。
市長―確かに、アフターコロナの時代を見据えて、そのような食のインバウンド対策は、重要ですね。
山井―私自身、宿というものは、旅における基盤だと考えていて、地域の魅力である「人」、「食」、「風土」、「景色」という要素を、宿を通じて一度に体験できることが大切だと思っています。
市長―それを実現できるのが、グランピングやオーベルジュというわけですね。
山井―はい。ホテルや旅館でも、地域の魅力を味わうことはできますが、特にグランピングという宿の形式であれば、さらにその地域の「真の魅力」を存分に感じる事ができます。大自然の中、テントで快適に過ごすことができ、その土地ならではの食材を使用した、美味しい食事が楽しめる。我々もグランピング事業を運営していますが、とても人気がありますよ。
ですので、十日町市にある多くの魅力を「野遊び」的に

アレンジして、グランピングで提供できれば、面白いかもしれませんね。アウトドア観光の可能性が、さらに広がるのではないのでしょうか。
市長―当市には、イタリア料理やフランス料理のシェフがいますし、グランピングに適している、自然にあふれた広大な土地や施設もあります。ぜひ、ご協力いただければと思います。
山井―ぜひ、やりましょう。我々も新潟県に本社がある企業ですが、まだまだ県内への貢献が足りないと感じています。地域の価値を磨き上げることに、生き生きとした地方が増えれば、さらに日本の魅力は増えていくでしょう。地方創生のために、我々はこれからもさまざまな事業に取り組んでいきますので、これからも、一緒に進んでいきましょ。
市長―大変光栄でありたい限りです。これからもよろしくお願ひします。
本日は貴重なお時間、またお話をいただき、ありがとうございます。ありがとうございました。

この冬、真っ白なキャンパスで、SNOWとARTをかけ合わせた、

「大地の芸術祭」の里

見ても遊んでも楽しい「SNOWART」を開催

越後妻有2022冬 SNOWART

▼問合せ＝観光交流課芸術祭企画係 (☎757-2637)

1月29日(土)～
3月13日(日)

大地の芸術祭の里
公式ホームページ



越後妻有里山現代美術館 MonET

【企画展】北越雪譜アドベンチャー

豪雪地の暮らしを紹介した江戸時代のベストセラー『北越雪譜』の世界をアートに変換します。昼は雪と昔の暮らしを体感するあそび場に、夜は光のアートでライトアップされた幻想的な世界が広がります。

▼期間＝1月29日(土)～3月13日(日) (火・水曜日定休)

▼時間＝午前10時～午後4時 (最終入館 午後3時30分) ※常設展含む

▼参加作家＝高橋匡太、原倫太郎+原游、深澤孝史、KOSUGE1-16ほか

※作品制作ボランティアを募集しています。詳しくは22ページをご覧ください。



※イメージ (イラスト：原游)

【イベント】ナイトミュージアム

▼日時＝1月29日(土)～3月13日(日)の土・日曜日、祝祭日のみ / 午後4時30分～8時 (最終入館午後7時30分)



Photo by Kioku Keizo

KOSUGE1-16作品



Photo by Ishizuka Gentaro



深澤孝史作品

大地の芸術祭
開催に向けて

県立川西高等特別支援学校の生徒と 大地の芸術祭作品「小脇プロジェクト」のワークショップを開催

12月20日(月)：県立川西高等特別支援学校



ワークショップでは、この作品の作家である丹治嘉彦氏、橋本学氏と一緒に、住宅建材などの廃材を材料として、「自分が住みたい街」をテーマとした模型を制作しました。今後も川西地域内の小中学校でワークショップを行い、制作された模型は集積して作品化され、小脇集落内に展示する予定です。

まつだい「農舞台」フィールドミュージアム

【企画展】「手をたずさえる塔」と雪あそび博覧会

イリヤ&エミリア・カバコフの新作、「手をたずさえる塔」の公開をはじめ、雪の可能性を楽しむ「雪アート」、そり遊びやかまくらづくりなど、たっぷり降り積もった雪を楽しむプログラムでフィールドミュージアムを満喫できます。

▼期間＝1月29日(土)～3月6日(日)の土・日曜日、祝祭日 (火・水曜日定休)
※プログラムによって公開日・時間が異なります。

※農舞台・まつだい郷土資料館は平日も開館しています。

▼参加作家＝イリヤ&エミリア・カバコフ、ドット・アーキテクト、雪アート・新潟ユニット (池原浩子・井上智子・関根哲男・茅原登喜子・東條麗子・前山忠)、堀川紀夫+まつだい山ぞり隊、伊藤千枝子



イリヤ&エミリア・カバコフ
「手をたずさえる塔」
Photo by Nakamura Osamu



まつだい「農舞台」

Photo by Nakamura Osamu



雪国体験イメージ
(ベンチ制作：ドット・アーキテクト)

＼お得な共通パスポートを手に 越後妻有の冬を思いきり楽しもう！

▼料金＝2,000円、小中学生800円

▼有効期間＝1月29日(土)～3月13日(日)※販売期間も同じ

▼利用できる施設＝越後妻有里山現代美術館 MonET、まつだい「農舞台」フィールドミュージアム、最後の教室

▼販売場所＝越後妻有里山現代美術館MonET、まつだい「農舞台」、まつだい郷土資料館、最後の教室、三省ハウス、十日町市総合観光案内所、松代・松之山温泉観光案内所、津南町観光協会 ほか



今年、「越後妻有 雪花火」は開催しません

新型コロナウイルスワクチン接種の実績と今後についてお知らせします



初回接種(1・2回目)状況と追加接種(3回目)について

問合せ：新型コロナウイルスワクチン接種対策室 ☎755-5320

12月24日時点の初回接種(1・2回目)状況

1回目接種を受けた人	42,807人	➡	1回目接種率：83.7%
2回目接種を受けた人	42,385人	➡	2回目接種率：82.9%

※接種率は令和3年1月1日(推計)住民基本台帳人口51,125人を基に算出しています。

追加接種(3回目接種)について

現在、市では新型コロナウイルスワクチンの3回目接種を医療従事者などを対象に実施しています。今後、65歳以上の人、64歳から18歳までの人を対象とした接種を下記の日程で進めていきます。

- ② 2回目接種を終了し、原則8か月以上経過した18歳以上の人
- 接種するワクチン＝ファイザー社製またはモデルナ社製
- 3回目接種券＝十日町市に住民票があり、2回目接種日から6か月経過した人から順次発送してきます(13ページに見本あり)。

2回目接種時期	令和3年 3～4月	令和3年 5月	令和3年 6月	令和3年 7月
主な対象	医療従事者	75歳以上	65歳以上	64歳以下

3回目接種券発送	令和3年 11月中旬	令和3年 12月中旬	令和4年 1月中旬	令和4年 2月中旬
個別接種開始時期		令和4年 1月	2月	3月
集団接種開始時期	令和4年 1月	令和4年 3月	4月	5月

※ワクチンの供給状況により日程を変更することがあります。

- 65歳以上の人の接種＝市で接種日・会場を割りあてます。接種日と会場が決まった人から初回接種(1・2回目の接種)同様、「接種日程通知書」を順次郵送します。やむを得ない理由でキャンセルするときは、事前に市コールセンターに連絡してください。
- 18歳から64歳の人の接種＝初回接種同様、予約方式となります。自身で市コールセンター(☎0570-012-037)または予約サイトから予約してください。接種会場・日程は確定しだい改めてお知らせします。
- 市内接種会場(令和3年12月時点/今後変更になることあり)

個別接種	池田医院、大坪医院、大淵内科クリニック、上村診療所、せき整形外科、田中外科医院、富田医院、メンタルケア中条、山口医院(袋町)、山口医院(下条)、県立松代病院
集団接種	道の駅クロスステン十日町

マイナンバーカードで電子版「新型コロナウイルスワクチン接種証明書」が取得できるようになりました

- 新型コロナウイルスワクチン接種証明書(電子版)とはスマートフォン上で専用アプリ(国公式アプリ)から申請し、取得することができます。「日本国内用」と「日本国内および海外用」の2種類があります。
 - ※接種証明書を書面で発行することもできます。
- 申請に必要なもの
 - ・マイナンバーカード(通知カード不可)
 - ・スマートフォン(マイナンバーカードを読み取れるもの)
 - ・旅券(パスポート)※海外用のみ
- 接種時に交付された接種済証明書について
 - 今後も接種の証明として引き続き利用可能です。以前発行された接種証明書も同様です。

- ワクチンパスポートの使い方は
 - 旅行やイベント参加時などに使用できます。ただし、旅行先やイベントの主催者の判断によりますので、必ず提示を求められるものではありません。

※マイナンバーカード取得に関することは、市民生活課市民係(☎755-5154)問い合わせてください。

アプリについてはデジタル庁ウェブサイト(右記二次元コード)を確認してください。



【見本】3回目接種券(接種券一体型予診票+予防接種済証)

948-8501
十日町市千歳町3丁目3番地
十日町 太郎 様

自治体コード：152102
接種券番号：0000999999

3回目の接種は2021年11月29日以降で接種可能です。

▲要確認接種可能日

新型コロナウイルスワクチン接種のご案内

新型コロナウイルスワクチン接種の予診票(追加接種用)

接種券

接種券一体型予診票

予防接種済証

接種券番号：0000999999

3回目 接種年月日 2021年 3月 8日

接種場所 十日町市千歳町3丁目3番地

接種券記録

1回目 接種年月日 2021年 3月 29日

2回目 接種年月日 2021年 3月 29日

[左側] 予防接種済証

- ① 右上には、接種可能日(2回目接種日から8か月以降の日)が印字されています。
- ② 初回接種(1・2回目の接種)記録が印字されています。

[右側] 接種券一体型予診票

- ① 初回接種(1・2回目の接種)と異なり、予診票と一体化したものとなります。
- ② 予診票には、初回接種と使用ワクチン名が印字されています。

ポストコロナ時代へ向けて希望を感じる1年となりました



2021年の振り返り

問合せ：企画政策課広報聴係 ☎757-3112

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会において、本市出身の服部勇馬選手・樋口政幸選手の活躍は市民に大きな勇気を与えてくれました。また、念願であった十日町市訪問看護ステーション「おむすび」を開設したほか、「越後妻有里山現代美術館 MonET」や「まつだい『農舞台』フィールドミュージアム」をリニューアルオープンするなど、ポストコロナ時代へ向けて希望を感じることができた1年となりました。

7月

- 企画政策課内に「移住支援員」を配置（1日）
- 東京2020オリンピック・クロアチア共和国の柔道・テコンドー・空手選手団が市内で事前キャンプを実施（7月10日～8月1日）⑥
- 「LINE」十日町市公式アカウントによる情報発信開始（12日）
- 訪問看護ステーション「おむすび」開設（15日）⑦
- 池田克也副市長就任（21日）
- 「越後妻有里山現代美術館 MonET」、「まつだい『農舞台』フィールドミュージアム」がリニューアルオープン（22日）⑧
- 東京2020オリンピックが開催され、本市出身の服部勇馬選手が陸上男子マラソンに出場（7月23日～8月8日）

8月

- 東京2020パラリンピック聖火フェスティバル採火式（16日）⑨
- 夏販売分の「I♡Tokamachi プレミアム商品券」を発行（20日）
- リニューアルした清田山キャンプ場がグランドオープン（21日）⑩
- 東京2020パラリンピックが開催され、本市出身の樋口政幸選手が陸上車いすT54男子5000メートルと1500メートルに出場（8月24日～9月5日）

9月

- 大地の芸術祭公式アプリ「大地の芸術祭電子パスポート&ガイド」運用開始（21日）
- 「オンライン移住相談窓口」を開設（21日）
- 「十日町市出身学生応援ふるさと便」を実施（21日）
- 株式会社新潟放送と防災パートナーシップに関する協定を締結（28日）
- 十日町縄文ツアーズが農林水産省主催の「食かけるプライズ2021」で「食かける賞」を受賞（30日）

10月

- 使用済み歯ブラシ回収プログラムを開始（1日）
- 「十日町市博物館」と「磯辺行久記念 越後妻有清津倉庫美術館 [SoKo]」が公共の建築・空間部門で2021年度グッドデザイン賞を受賞（20日）
- 秋販売分の「I♡Tokamachi プレミアム商品券」を発行（22日）
- 新型コロナウイルス感染症の影響で延期していた令和3年度成人式をオンライン参加もあわせて開催（31日）
- 第49回衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査（31日）

11月

- 「Twitter」十日町市公式アカウントによる情報発信開始（1日）
- 十日町市博物館愛称「TOPPAKU」を発表し表彰式を開催（7日）⑪
- 第2次学区適正化方針に関する保護者アンケート集計結果公表（11日）
- 令和3年度新潟県原子力防災訓練十日町市防災訓練を実施（13日）
- 上島ほか「市街第18・19計画区」の地籍調査事業が完了し、市街地の地籍調査事業が終了（15日）
- 十日町市デジタル同報系防災行政無線運用開始式を開催（18日）
- 早稲田大学校外施設の土地・建物を取得（30日）

12月

- 3回目となる18歳以上の新型コロナワクチンの追加接種開始（1日）
- 国道117号 川治川歩道橋が竣工（10日）
- 「十日町市過疎地域持続的発展計画」策定（13日）
- 「十日町市ふるさと森づくりプロジェクト」カーボン・オフセット証明書贈呈式を開催（15日）
- 「松代棚田ハウス」がオープン（25日）⑫
- 松之山地域で「交通死亡事故ゼロ」10年を達成（25日）

1月

- 十日町市大雪警戒本部設置（2日）、十日町市豪雪災害対策本部設置（10日）※災害救助法適用：10日～31日まで
- 「十日町市教育大綱」策定（22日）
- 「第99回全日本スキー選手権大会クロスカントリー競技」を開催（29日～31日）

2月

- 大塚製薬株式会社と包括連携協定を締結（18日）

3月

- 新型コロナウイルス感染症の影響で延期していた令和2年度成人式をオンライン参加もあわせて開催（14日）
- 日本遺産「究極の雪国とおかまち—真説！豪雪地ものがたり—」地域ロゴマーク完成（19日）①
- 十日町市立貝野小学校閉校（31日）②
- 「第二次十日町市総合計画後期基本計画」策定
- 「十日町市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画」策定
- 「第6期十日町市障がい福祉計画・第2期十日町市障がい児福祉計画」策定

4月

- 学校給食費の完全公会計化を実施（1日）
- 中里・松之山地域のし尿処理を「し尿前処理センター」で受け入れ開始 ※市内全域のし尿処理が一元化（1日）
- 「生涯健康サポート事業」開始（1日）
- 18歳以下の子のうち第3子以降の子の保育料を無償化（1日）
- 「高齢者・障がい者安心サービス事業」開始（1日）
- 「十日町地域消防ヘリポート」運用開始（1日）
- 65歳以上を対象とした新型コロナワクチンの初回接種（1・2回目接種）開始※8月4日から16歳以上、10月25日から12～15歳の接種開始 ③
- 「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2021」開催延期を発表（16日）
- 当時の国土交通大臣赤羽一嘉氏が上沼道を視察（17日）
- 十日町市議会議員・市長選挙（25日）
- 清津峡溪谷トンネル第2見晴所をリニューアル（29日）④
- 株式会社良品計画監修のコミュニティスペースがキナーレ1階回廊にオープン（29日）

5月

- 渡辺正範教育長就任（18日）

6月

- GIGAスクール構想の実現に向けた1人1台タブレット端末の運用開始（1日）
- 道の駅まつだいふるさと会館に再生可能エネルギー利用設備を導入※地中熱利用空調・太陽光発電・蓄電池（1日）
- 東京2020オリンピック聖火リレーとミニセレブレーションを実施（4日）⑤

日本遺産 究極の雪国とおかまち スノクリッチ・ストーリーズ



1



2



3



4

マ・ヤンソン/MADアーキテツツ 「Tunnel of Light」



5

それぞれの支援制度についてお知らせします

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯・生活困窮世帯への支援
 ●●●●●問合せ：それぞれに記載

子育て世帯への臨時特別給付金について

子育て支援課子育て支援係 (☎757-3719)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯を支援する観点から、0歳から18歳までの児童に臨時特別給付金を以下のとおり給付します。

詳しくは市ホームページを確認してください



- 支給額＝児童1人あたり10万円
- 支給対象者＝下記①～③の児童を養育する生計の中心者に支給
 ※令和2年の所得が児童手当の所得制限限度額以上（特例給付相当）の人は対象外
- ①令和3年9月分の児童手当支給対象児童【中学生以下】
- ②平成15年4月2日から平成18年4月1日生まれの児童【高校生世代】
- ③令和3年9月1日から令和4年3月31日生まれの児童手当支給対象児童【新生児】
- 申請について＝下表のとおり

支給対象者	職業要件など	申請方法	
上記①または①②両方の児童を養育する生計の中心者	公務員でない	申請不要	12月27日に支給済みです。
	公務員	申請必要	市内に住民登録のある対象児童の世帯主宛てに、1月上旬に申請書を送付します。申請期限は令和4年3月31日です。
②の児童を養育する生計の中心者	全ての人	申請必要	市内に住民登録のある対象児童の世帯主宛てに、1月上旬に申請書を送付します。申請期限は令和4年3月31日です。
③の児童を養育する生計の中心者	全ての人	別途案内	一部の人には12月27日に支給済みです。

生活困窮世帯への臨時特別給付金と灯油購入費等助成事業について

福祉課臨時特別給付金担当 (☎755-5217)

新型コロナウイルス感染症や原油高騰による影響を受けている住民税非課税世帯などに対し、下記の2つの支援事業の準備を進めています。詳細については、決定しだい市ホームページや今後の市報などでお知らせします。

【住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金】

- 給付額＝1世帯あたり10万円
- 給付対象世帯と申請方法＝下表のとおり

給付対象世帯	申請方法
課税世帯 住民税非課税世帯 基準日（令和3年12月10日）において世帯全員の令和3年度分の住民税が非課税である世帯（課税者に扶養されている人のみの世帯は除く）	対象世帯へ市から確認書を送付します。必要事項を記入して返送してください。確認書の発送は1月中旬以降を予定しています。
家計急変世帯 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて収入が減少し、世帯全員の令和3年以降の年収が住民税非課税水準以下となる見込みの世帯	申請が必要です。要件および必要書類などの詳細は、市報2月10日号でお知らせします。

【灯油購入費等助成】

- 給付額＝1世帯あたり5千円
 - 給付対象世帯と申請方法＝上表と同じ
- ※非課税世帯等に対する臨時特別給付金と合わせて支給する予定です。

市民の皆さんの声をまちづくりに生かします

まちづくり（総合計画）に関するアンケート調査結果

●●●●●問合せ：企画政策課企画政策係 ☎757-3193

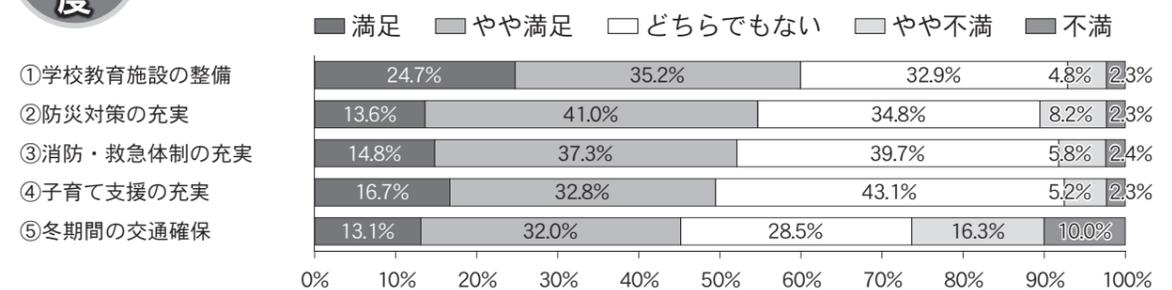
市は、第二次総合計画に沿いながらまちづくりを進めており、その評価と市民ニーズを把握するため、アンケート調査を実施しました。その結果を、「満足度・不満足度が高い取組み」と「今後のまちづくりに必要なこと」にポイントを絞り、下記のとおり総括しました。

アンケート概要

- 調査対象Ⅱ市内に在住する満18歳以上の市民（無作為抽出の3千人）
 - 実施期間Ⅱ令和3年5月14日～6月4日
 - 調査方法Ⅱ郵送・無記名回収（回答数・1099通・回収率・36・6%）
 - 調査内容Ⅱ市の取組みの重要度、各取組に対する満足度など（計53の取組みを調査）
- ※年齢別・地域別など、より詳しい結果は市役所本庁企画政策課・各支所地域振興課・各公民館・情報館で閲覧できるほか、市ホームページでも公開しています。

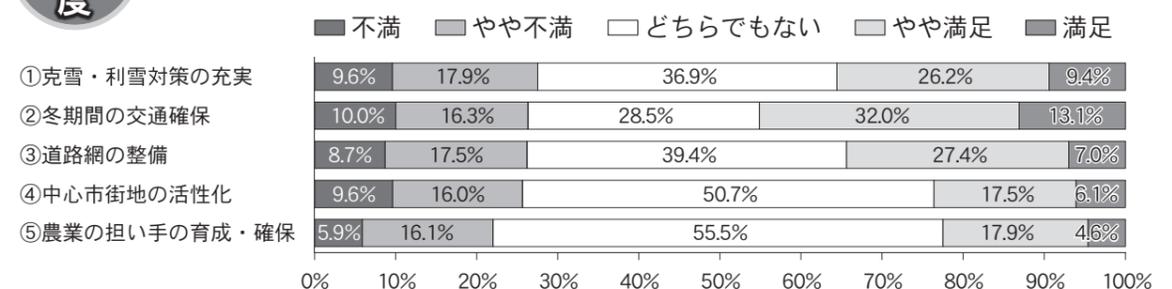
満足度

市の取組みのうち「満足・やや満足」との回答数が多かった上位5項目



不満足度

市の取組みのうち「不満・やや不満」との回答数が多かった上位5項目



※「冬期間の交通確保」は、満足度で上位となっているものの、不満足度の割合も高く、年代・地域によって評価が異なる結果となりました。

今後のまちづくりに必要なこと

今後必要なことを3つまで選択する設問において、回答数が多かった上位3項目

1 回答数 /625

働く場を増やす

2 回答数 /445

若者に魅力あるまちづくり

3 回答数 /432

子育て・教育がしやすいまちづくり

※今後のまちづくりを担う、若い世代に必要な項目が上位となる結果になりました。

■ 相談日程と会場

地域	申告会場	期日	行政区（受付時間：午前8時30分～11時30分、午後0時45分～3時30分）
中里	中里支所 大会議室	2月1日(火)	【午前】 芋沢・田沢本村・東田沢・如来寺・豊里・桂 【午後】 上山・田中・小原・干溝
		2日(水)	【午前】 荒屋・山崎・桔梗原・通り山 【午後】 高道山・朴木沢・宮沢・市之越・鷹羽・白羽毛・程島・東田尻・角間・葎沢・土倉・倉下・小出・西方・西田尻・芋川新田
		3日(木)	【午前】 芋川・倉俣・原町・新里・重地・清田山・中里下山・田代 【午後】 新屋敷・本屋敷・堀之内・宮中
松代	松代支所 大会議室	7日(月)	【午前】 松代1～18班 【午後】 松代19～23班・千年・池尻・青葉
		8日(火)	【午前】 松代24～40班 【午後】 松代41～51班・小荒戸・太平・菅刈・松代田沢
		9日(水)	【午前】 小屋丸・池之畑・松代下山・松代東山・海老・犬伏・孟地・片桐山・滝沢・中子・芋島 【午後】 儀明・福島・奈良立・竹所・星峠・木和田原
		10日(木)	【午前】 会沢・清水・桐山・蓬平・田野倉・仙納・蒔平・寺田・名平・蒲生・室野 【午後】 指定日に相談できなかった人
松之山	松之山支所 大会議室	15日(火)	【午前】 湯山・湯本 【午後】 天水越・天水島
		16日(水)	【午前】 藤倉・中尾・東川・上鰻池・下鰻池・五十子平・坪野・松之山赤倉・松之山東山 【午後】 兎口・光間・新山・黒倉・水梨・小谷・大荒戸・下川手・上川手
		17日(木)	【午前】 松之山 【午後】 藤原・曾根・新田・上之山・湯之島・中立山・田麦立・月池・坂中・豊田・北浦田・西之前

川西地域は2月18日(金)～22日(火)の間川西支所地域活動室で、十日町地域は2月24日(木)～3月15日(火)の間十日町保健センター（市役所本庁舎隣）で実施します。詳しくは市報2月10号でお知らせします。

【留意事項】

- 混雑緩和のため、できるだけ上表のとおり在住行政区の指定日に来場してください。
- 例年と開催時期が異なりますのでご注意ください。
- 例年、各支所で開催していた事前相談会は、支所会場の申告相談期間を早めたため、今回は行いません。相談を希望する人は、申告相談期間に各会場へ来場してください（事前予約は不要）。
- 自身で申告書を作成した人は、申告書に必要書類を添付して、郵送（下記宛先）か市役所窓口（本庁税務課または各支所市民課）に提出することができます。

宛先：〒948-8501 十日町市千歳町3丁目3番地 十日町市役所 税務課市民税係

十日町税務署からの

確定申告会場への入場には「入場整理券」が必要です

- 会場内の混雑緩和のため、確定申告会場への入場には、入場の時間枠が指定された「入場整理券」が必要です。
- 入場整理券は会場で当日配付しますが、LINEアプリを通じたオンライン事前発行（1月中旬サービス開始／1月24日入場分から受付予定）もできます。
- 入場整理券の配付状況に応じて、後日の来場をお願いする場合があります。

LINEアプリからの入場整理券取得方法

- 1 LINEアプリから国税庁LINE公式アカウントを友だち追加（「国税庁」または「@kokuzei」で検索）
- 2 「トーク」画面から「相談を申し込む」を選択
- 3 来場税務署や希望日時を選択
- 4 内容を確認して「申込」をタップすれば完了
入場時に申込完了画面を提示すればOK

市民税・県民税申告相談会を開催します



申告相談会日程のお知らせ

●●●●● 問合せ：税務課市民税係 ☎757-3716

今年の申告相談会は、2月1日(火)から開催します。相談を希望する人は、19ページ表（相談日程と会場）の通り来場してください。なお、相談会場は混雑することが予想されますので、待ち時間短縮のため、事前に収支内訳書や医療費控除の明細書などの作成をお願いします。また、市民税・県民税申告書は1月中旬に市役所、各支所、各公民館、商工会議所、各商工会に配置します。

■ 申告に必要な書類など

対 象	必要書類など	
申告者全員	マイナンバー確認書類、本人確認書類、所得税の還付を受けるときは申告者名義の金融機関口座がわかるもの、税務署からのお知らせはがき	
関する所得のもの	給与・年金所得者 事業（営業・農業）・不動産所得者	源泉徴収票、支払証明書 収支内訳書 ※あらかじめ作成してきてください。
	雑・一時所得者	収入金額と必要経費がわかる書類
関する控除のもの	社会保険料控除	国民年金保険料控除証明書、領収書、社会保険料控除証明書など
	生命保険料控除	控除証明書
	地震保険料控除	控除証明書
	医療費控除	医療費控除の明細書またはセルフメディケーション税制の明細書 ※あらかじめ作成してきてください。
	障害者控除	障害者手帳、障がい者控除対象者認定書
寄附金控除	寄附金の領収書または証明書	

▶ 次の内容の申告相談は十日町税務署へ

- 青色申告者で決算書を作成していない人
- 給与所得者で特定支出控除を受ける人
- 住宅借入金等特別控除を初めて受ける人
- 特定増改築にかかる住宅特定改修特別控除を受ける人
- 株式・土地（収用を除く）などの譲渡に係る所得を申告する人
- 先物取引・仮想通貨取引の申告をする人
- 損失申告をする人
- 雑損控除の申告をする人
- 前年分以前の確定申告をする人
- 亡くなった人の確定申告をする人

▶ 社会保険料控除証明書の送付

令和3年中に普通徴収（納付書または口座振替）により納付した国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料の控除証明書を1月下旬に発送します。なお、年金から天引きされた保険税（料）額は、年金の源泉徴収票に記載されています。

確定申告に関するお知らせ

感染リスク軽減のために「自宅からのe-Tax」^{イータックス}を利用してください

- 新型コロナウイルス感染症の感染リスクを軽減するため、自宅のパソコンまたはスマホ（スマートフォン）から申告できるe-Taxをぜひ利用してください。
- 申告の相談は、自宅から電話やチャットボット（インターネット上での質疑応答）でも可能です。
- パソコンで作成・印刷した申告書や、書面で作成した申告書は郵送での提出をお願いします。

【e-Taxの使い方（操作方法など）について】

e-Tax作成コーナーヘルプデスク
☎ 0570-01-5901
（全国一律市内通話料金）

【確定申告について】

十日町税務署
☎ 025-752-3181（代表）
（自動音声案内で「1」を選択）

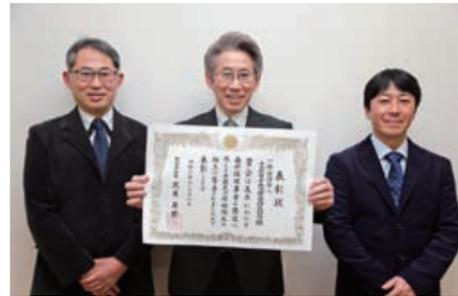
表彰おめでとうございます

県知事表彰（歯科保健功労者）

（一社）十日町市中魚沼郡歯科医師会

昭和22年の設立以来、これまで十日町市・中魚沼地域の歯科保健事業に尽力し、地域全体の歯科衛生や歯科保健教育の向上に貢献された功績が認められました。

鈴木宏代表理事は「このたびの表彰は、長年にわたり先輩の皆さんから受け継がれてきた努力の賜物です。お口の健康を保つことは、体全身の健康にもつながります。この地域の健康寿命の延伸に向けて、我々歯科医師会はこれからも努めてまいります」と、喜びと今後の抱負を話してくれました。



写真左から中林靖副会長、鈴木代表理事、中野忠寿専務理事



イオンリテール株式会社からはクレジットの購入目録、当市からはオフセット証明書を贈呈（写真左が田中事業部長）

ト事業への支援や県内特産品の販路拡大などに取り組んでいます。式では同社北陸信越カンパニーの田中拓新潟事業部長から、「これからもさまざまな形で協力させていただきます」と、今後の協力拡大に向けたあいさつがありました。

豊かな自然を守る森林整備のために

12月15日(水)：市役所本庁舎

市は、森林整備によって増やすことができた二酸化炭素吸収量（カーボンクレジット）を企業などに購入してもらい、さらなる森林整備につなげる「十日町市ふるさとの森づくりプロジェクト」に取り組んでいます。このたび、クレジットを91トン・1,001,000円分購入していただいた、イオンリテール株式会社へのカーボン・オフセット証明書の贈呈式を行いました。

イオンリテール株式会社は、新潟県との包括連携協定に基づき、当市を含む県内6つの自治体で実施しているカーボン・オフセッ

「雁木アート」で故郷へ新たな賑わいを

12月19日(日)：本町3丁目

「故郷の活性化に貢献したい」。以前からそんな思いを抱いていた、当市出身で現在県外に住む小林亮一さん（54歳）は、本町3丁目にあるきものレンタル店が入る実家の雁木壁面に絵を書き、新たに話題や賑わいを提供できないかと考えました。そして親族の賛同や知り合いの協力で、同じく当市出身で日本画を学んだ富井淳さん（30歳）を画家として紹介され、昨年7月からこの「雁木アートプロジェクト」は始まりました。

それから6か月をかけ、雁木アートは完成。描かれたのは、当市の春の棚田の様子です。この日行われた記念のお披露目会で、小林さんは「想像以上のものができて感無量です。富井さんはじめ、協力してくれた皆さんに感謝申し上げます」と、富井さんは「制作中たくさんの人たちから声をかけてもらい、本当に楽しかったです」と、喜びや感想を話してくれました。故郷への思いが生んだ新たなスポットへ、ぜひ訪れてみませんか。



棚田を描いた雁木アートの前で（左が小林さん、右が富井さん）

地域が待ち望んだ歩道橋が完成

12月10日(金)：国道117号川治川付近

令和元年から進められてきた、川治川の歩道橋工事（新潟県発注／延長21.9m・幅員3m）が完了し、この日安全祈願祭を含めた竣工式が地元川治および山本地区主催で開催されました。工事前は、必ずしも十分な歩行空間が確保されていなかったこともあり、この区間



完成した歩道橋と渡り初めの様子

を通学路としている地元川治小学校の児童にとって、交通量の多い車道ととなり合わせの登下校を余儀なくされていました。式典には同校から4年生児童も参加し、代表して玉木玲さんから「私たちの安全を願ってこの歩道橋を作ってくださいました皆さんのことを思い、安全に気を付けて通学します」と感謝の言葉が述べられました。そして最後に、テープカットに続いて、参加した児童・来賓・関係者・地元の人たち全員による渡り初めが行われ、待ち望まれた歩道橋の完成を祝いました。



『飲酒運転ストップ!』子どもたちの願いを込めて

12月9日(木)：十日町交通センター

お酒を飲む機会が増える年末年始、郡市交通安全対策協議会（十日町市・津南町・十日町地区交通安全協会）ではお酒を提供する飲食店やコンビニエンスストアに毎年啓発品を配布し、飲酒運転根絶をPRしています。今年は当市と津南町の保育園から協力してもらい、『飲酒運転ストップ!』をイメージした、園児の手形を素材にしたポスターを啓発品として制作しました。

この日、その啓発ポスターの引き渡し式が行われ、出席した飲食店2店舗とコンビニエンスストア1社へ、千手さくら保育園児から渡されました。飲食店を代表して参加し、啓発ポスター受け取った十日町食品衛生協会十日町分会長の小杉幸二さんは、「飲酒運転による悲惨な交通事故を根絶するため、私たち店舗も一丸となって取り組んでいきたいと思っております」と意気込みを話しました。



参加した皆さんで啓発ポスターとともに



引き渡し式で目録を取り交わした早稲田大学大谷俊昭部長（写真左）と関口市市長（写真右）

市の魅力を発信する新たな空間として活用

11月30日(火)：市役所本庁舎

当市と早稲田大学は、旧松代町から40年以上続く交流があります。このたび、松代地域の蒲生地内にある「早稲田大学校外施設」について大学から寄附を受け、この日引き渡し式を開催しました。

寄附を受けたのは、蒲生の棚田に隣接する約7ヘクタールの広大な敷地と、その敷地に設置されている建物やグラウンドなどです。市では今後、民間活力も含めてあらゆる活用方法を検討し、市の魅力を発信する新たな空間として、活用していく予定です。

なお、これまでと同様に早稲田松代塾や自動車部施設の活用などを含めた、早稲田大学との交流は継続されます。



寄附された校外施設の一部



十日町市特別報酬等審議会
 日 1月25日(火)午後1時30分
 会 市役所本庁舎
 内 議員報酬、市長・副市長・
 教育長の給与などについて
 問 総務課人事係 (☎757-9787)

催し・講座



【お知らせ】
 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本紙に掲載しているイベント・催し・相談などでも、中止・延期となる場合があります。最新情報は、それぞれ問合せ先へ確認してください。



～お知らせ・ガイド～

大人の英会話教室

日 1月26日(水)、2月9日(水)、
 3月2日(水)、16日(水)の4日
 間で、各日とも①午後6時
 ～7時、②午後7時15分～
 8時15分の2コマ
 会 越後妻有文化ホール「段十
 ろう」
 対 高校生以上の市民
 定 各クラス8人※応募多数の
 ときは抽選
 講 アマンダ・マーブルさん(国
 際交流員)
 日 1月21日(金)
 申・問 企画政策課広報聴係
 (☎757-3112)

川西公民館 男の料理教室 冬コース

日 2月3日(木)、17日(木)、3月
 3日(木)、17日(木)午後7時～
 (全4回)
 会 千手中央コミュニティセン
 ター
 定 2千円(別途材料代あり)
 定 先着18人
 講 蕪木康子さん
 日 1月23日(日)
 申・問 川西公民館 (☎768-2308)

まちなかステージ 1月15日～2月14日の行事予定表

月	日	内 容
1月	15日(土)	十日町おもちゃ病院 ●時間＝午前10時～午後3時(受付は午後2時まで) 会 分じろう：ルーム1
	20日(木)	とおか市(NPOひとサポ) ●時間＝午前9時～午後1時 会 分じろう：マーケット広場
	24日(月)	雑談会議(NPOひとサポ) ●時間＝1部：午後2時～3時30分、 2部：午後4時～5時30分、3部： 午後7時～8時30分 ※要予約 会 十じろう：1階ギャラリー
	27日(木)	自然食品・エコ商品販売(えことぴあ) ●時間＝午前11時～午後7時 会 分じろう：マーケット広場
	30日(日)	プリザーブド&アーティフィシャル フラワーボックスづくり ●時間＝午前10時～ 定 先着5人 会 分じろう：ルーム3 ¥3,300円 ※要予約

【分じろう：まちの歴史文化コーナー HAKKAKE】

月日	展示内容
2月7日(月)まで	マジョリカお召とマジョリカ陶器
2月9日(水)～4月4日(月)	弥生時代の土器(初公開)

越後妻有文化ホール「段十ろう」については、2月のホールイベント予定はありません



Vol. 10

観光協会がお届けする、とおかまちの魅力的な
コト・モノ・スポット
事 物 場 所

■問合せ＝十日町市観光協会 ☎757-3345

まつだい・松之山周遊タクシー／まつだい・松之山A I 乗り合いタクシー

雪国観光圏[※]では、まちなかから少し距離が離れていたり、雪道が心配であったりする観光スポットを便利に巡ることができる、乗り降り自由の2種類のタクシーを運行しています。観光や帰省で訪れた人はもちろん、市内に住んでいる人も利用できます。行き帰りの車を心配せずに、地域の観光地でゆっくりと、おいしいお酒や料理を楽しみませんか。



※魚沼市、南魚沼市、湯沢町、十日町市、津南町、群馬県みなかみ町、長野県栄村の3県7市町村が連携した広域観光圏

- 運行日＝2月13日(日)まで(祝祭日は除き火・水曜日は運休)
- 運行時間＝周遊タクシー：午前10時～午後4時30分
A I 乗り合いタクシー：午前9時～午後9時
- 料金＝1人・1座席500円
(小学生以上有料、座席を使用しない乳幼児は無料)



詳細は公式サイトで
 確認してください



ECHIGO-TSUMARI ART FIELD

地元から芸術祭を盛り上げよう!!
サポーター活動日誌

大地の芸術祭
 サポーター通信
 62

参加者募集 「北越雪譜アドベンチャー」作品制作サポート 1月22日(土)～28日(金) 越後妻有里山現代美術館 MonET

越後妻有里山現代美術館MonETの冬の企画展、「北越雪譜アドベンチャー」の制作ボランティアを募集します。アーティストと一緒に、制作に携わってみませんか。皆さんの参加をお待ちしています。

- 参加アーティスト＝高橋匡太、原倫太郎+原游 ほか
- 連絡事項＝雪かきや屋外での作業があるので、主催者でボランティア保険に加入します。また、参加にあたっては必ず事前に申込みをお願いします。

申し込みは、サポーター公式ホームページからお願いします。



■問合せ＝観光交流課芸術祭企画係 ☎757-2637



屋は北越雪譜を題材にした展示・アトラクションを実施 (イラスト：原游)



夜は北越雪譜を題材にしたライトアップ (Photo by Mito Murakami)

令和4年度 十日町市奨学生を募集します(貸与型奨学金)

- ☑ 令和4年度に、高等学校・高等専門学校・専修学校・大学(短大を含む)に進学予定または在学中で、次の全てに該当すること
- ・保護者が市内に住所を有していること
 - ・経済的な理由で学費の支払いが困難なこと

●奨学金月額

高等学校	10,000円
高等専門学校	20,000円
専修学校	30,000円
大学・短大	35,000円

●入学準備金(令和4年度入学予定者のみ)

高等学校	200,000円
高等専門学校	300,000円
専修学校	300,000円
大学・短大	500,000円

- 貸与期間=令和4年4月から最短修業年限の終わりまで(無利子)

●提出書類

- ①奨学金等貸与願書
- ②在学(卒業)学校長の推薦書
- ③成績証明書
- ④世帯の中に令和3年1月2日以降に市内に転入した人(ただし、小・中学生や高校生以上の学生は除く)がいるときは、その人の分の令和3年度(令和2年分)所得課税証明書

※①と②は教育総務課・本庁子育て支援課・市内中学校・郡市内高等学校に用意してあるほか、市ホームページからダウンロード

※④を本人以外が窓口で請求するときは委任状が必要

- ☒ 2月28日(月)※必着

●留意事項

- ・本庁子育て支援課でも願書の提出ができます
- ・内定の可否は3月末までに通知します
- ・借り入れ時には連帯保証人が2人必要です。1人は保護者、1人は原則として市内居住の世帯を異にする独立した生計を営む成年者で、返済能力を有する人です

申・問 教育総務課庶務係(川西庁舎内・☎757-3118)

令和4年度 市内で働く看護師など修学生を募集します

- ☑ 令和4年度に、以下の職の養成施設に進学または在学する人で、将来十日町市内でその業務に従事しようとする人(市の奨学金を受けないこと)

看護師	作業療法士
准看護師	言語聴覚士
保健師	社会福祉士
助産師	介護福祉士
理学療法士	精神保健福祉士



- 貸与月額=25,000円
- 貸与期間=令和4年4月から最短修業年限の終わりまで(無利子)
- 提出書類=貸与申請書・健康診断書・保証書・口座振込申込書(以上、市ホームページからダウンロード)・学業成績表

☑ 養成施設卒業後に資格を取得し、引き続き十日町市内でその業務に従事したときは、その期間などにより修学資金の返還が免除されることがあります。詳しくは問い合わせてください。

- ☒ 2月28日(月)

申・問 地域ケア推進課地域医療連携係(☎757-3511)

「森の学校」キョロロ 1月15日~2月14日の里山体験プログラム

日時/テーマ
1月15日(土) 午後1時30分~4時/雪虫しらべ ☑10人
1月16日(日)・23日(日)・30日(日)・2月6日(日)・11日(金)祝 午後1時~2時30分/里山の生き物探検 ☑20人
1月22日(土) 午前8時30分~11時30分/定例探鳥会(無料) ☑20人
2月5日(土) 午前10時~正午/ブナの森ようちえん ☑15組
2月13日(日) 午前10時~正午/十二講 ☑20人

※小学3年生以下は保護者同伴
※2月21日(月)まで閉館時間午後4時(最終入館午後3時30分)

- 入館料=500円、中学生以下無料
 - 参加費=500円、未就学児無料
- 問 キョロロ(☎595-8311)

【博物館「昔の道具展」開催中】
2月6日(日)までの午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで) ※月曜休館
毎週月曜日(祝日のときは翌平日)
500円(中学生以下無料)
博物館に寄贈された足踏みミシンや白黒テレビなどの昭和の道具を展示
会・問 博物館(☎757-5531)

めぐらんと主催イベント
手形足形でつくる
「ひなまつりアート」
2月13日(日)午後2時30分~4時
子どもとその保護者
定 先着10組
持 作品を入れるバッグ・袋
☒ 2月6日(日)
会・申・問 児童センター「めぐらんど」(☎761-7707)

ひきこもり問題に悩む
家族のつどい
2月14日(月)午後2時~4時
会 中里保健センター
対 市内および津南町在住のひきこもり問題に悩む家族
定 6家族
内 語り合い、意見交換
講 関口美智江さん、桑原晴民さん(フオルトネット)
☒ 2月10日(木)
申・問 十日町地域振興局健康福祉部地域保健課(☎757-2402)
アドベンチャースクールイン・東部
スタンブラリーで「十日町の
玄関」を冒険しよう
2月19日(土)午前10時~正午
会 キナーレ
内 クロスステン、キナーレを探検
定 先着30組(子どもとその保護者)
他 抽選会も開催
申 2月1日(火)午前9時から
電子メール(masasi.t@outlook.jp)で受付開始
問 東部地区振興会・徳井(☎901-1666-1897)

2022年度 越後妻有文化ホール・サポーターズ「段サポ」募集

段サポ

“笑点”でおなじみの噺家、林家たい平さんの独演会を5月に、オーケストラ「リベラ・クラシカ」の公演を6月に開催します。このほかにも、和太鼓や狂言など多彩な公演を予定していますので、この機会にお得な特典やサービスが受けられる「段サポ」会員になりませんか。

- お得な段サポ特典
- ① チケット先行販売
一般販売開始より先にチケット購入可(一部除外公演あり)
 - ② 会員割引
チケット購入に使用できる500円割引券付き(個人1口2枚・法人1口4枚/令和4年度公演のみ有効)
 - ③ 利用料減免
当館ホールの練習利用料が1時間1,000円に(練習用申込書の提出が必要)
 - ④ イベント情報などを配信
電子メールでイベント・先行販売などのお得な情報をお知らせ

●会費

個人会員	1口 2,000円
法人会員	1口 5,000円

●申込方法=「段十ろう」

窓口、またはインターネット(下記二次元コード読み込み)から



問 越後妻有文化ホール「段十ろう」(☎757-5011)

募集



令和4年度入校生募集 十日町市高等職業訓練校

●科目 建築製図科(2級建築士養成)、コンピュータ科、ワープロ科、表計算科、経理事務科、測量科、建築科(1級技能士養成)、建築CAD科

●受付時間 午前8時30分～午後5時※土曜・日曜・祝日除く

3月18日(金)
● 岡市高等職業訓練校 (☎752-3803)

情報館コンピュータ講習 町内役員お助けコース

日 2月22日～3月17日までの毎週火・木曜日午後7時～9時※全8回

● 対 ワード・エクセルを初めて使う人
● 定 15人※申込人数や感染状況により中止のときあり
● 内 ワードでの文書や画像・図形を使った資料の作成、エ

クセルの基本計算、請求書の作成
● 申・岡情報館 (☎750-5100、F750-15103)

十日町音声訳サークル 音訳者・編集者募集

視覚障がい者の目の代わりとなり、市報などの広報誌をパソコンを使用して音読していただきます(読み聞かせ、朗読とは違います)。編集者は録音したデータを1枚のCDに編集します。毎月第2土曜日午後から情報館で勉強会をしています(男女不問)。

● 岡十日町音声訳サークル・酒井 (☎080-2085-8152)

車いすバスケットボール チームに関するお知らせ

「共生社会づくり」を目的に、車いすバスケットボールチームを設立します。現在、メンバー・チーム名・スポンサーを募集しています。
● 申・岡十日町アクティブスポーツ・丸山(市総合体育館内・☎752-4377)

国民年金保険料に関するお知らせ

【前納申出期限(口振)が迫っています】
4月から口座振替で前納振替(6か月分・1年分・2年分)を始めるためには、2月末までに申し出が必要です。まとめて支払うことで、割り引きされた保険料が適用されます。
● 通帳、届出印、年金手帳、免許証

【社会保険料控除証明書が発送されます】

10月1日～12月31日に、その年初めて国民年金保険料を納めた人に対し、2月上旬に日本年金機構から社会保険料控除証明書が発送されます。令和3年分の確定申告に使用するので、大切に保管してください。再発行は最寄りの年金事務所にお問い合わせください。
(共通)

● 申・岡六日町年金事務所国民年金課 (☎025-716-0800)、市民生活課国民年金係 (☎757-3748) または各支所市民課

福祉・健康



2月の全血献血

2月は予定していません。健康づくり推進課母子保健係 (☎757-9759)

子育て



児童手当定期支払日

2月10日(木)に10月～1月分を支払います。

● 岡子育て支援課子育て支援係 (☎757-3719)

スポーツ



アクアビクス教室

日 毎週火・金曜日午後2時5分～3時20分(3月25日(金)まで)
● 対 成人

● 定 ¥770円/月、2600円/週1回/月
● 申・岡十日町体力づくり支援センター (☎758-3343) ※詳細は問合せ

暮らし相談



1月の納税・納付

1月は国民健康保険税第7期、後期高齢者医療保険料および介護保険料第10期の納付月です。期限(1月31日)内に納めましょう。

● 岡市民生活課 (☎757-3735)・福祉課 (☎757-3757)

2月の休館日

● 段十ろう 14日(月)・28日(月)
● 千手中央コミュニティセンター 11日(祝)・23日(祝)

● 情報館 1日(火)～7日(月)・28日(月)

● 博物館 毎週(月)

● まつだい郷土資料館・まつだい雪国農耕文化村センター「農舞台」 毎週(火)・(水)※23日は開館

● 市総合体育館 15日(火)

● 川西総合体育館 23日(祝)

● なかさとアリーナ(中里体育館) 8日(火)

● 松代総合体育館 毎週(月)

● ひだまりプール 毎週(火)
● キョロロ 毎週(火)
● 分じろう 毎週(火)
● 十じろう 毎週(火)

2月マイナンバー時間外開庁日

日 10日(木)・24日(木)午後7時20分まで(本庁)、19日(土)・27日(日)午前9時～午後4時(本庁)、6日(日)(川西・松之山)・13日(日)(中里・松代) 午前9時～正午

● 本庁および支所市民課窓口
● マイナンバーカードの手続き
● 他 要事前予約。各支所は直前木曜までに事前予約がないときは開庁しません。希望も増えており、先着順です。めしす。

● 申・岡市民生活課市民係 (☎755-5154) または各支所市民課



差押財産の公売会とインターネット公売のお知らせ

【公売会について】

日 2月3日(木)午前10時30分～
会 十日町保健センター(市役所本庁隣)
● 公売する財産=下表のとおり

不動産	①本町2丁目地内の宅地 ②高田町2丁目地内の土地・建物 ③木落地内の土地・建物
動産	L G社製テレビ(55型・2018年製)1台

【インターネット公売について】

● 参加申込期間=1月13日(木)午後1時～2月1日(火)午後11時まで
● 入札期間=2月7日(月)午後1時～2月9日(水)午後11時まで
● 出品する財産=DVD各種、フィギュア、工具類ほか(動産のみ)



※財産の画像など詳細は市ホームページ(左記二次元コード)を確認してください

(共通)
● 岡 税務課管理収納係 (☎757-3113)



2月のちびっこひろば

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止・延期となることがあります。参加を希望するときは、事前に各問い合わせ先へ確認をしてください。



すこやかランド

今年度の活動は終了しました。
☎段十ろう (☎757-5011)

なかよしランド

☎ 1日(火)・8日(火)・15日(火)・22日(火)
☎ サンクロス
● 時間 = 午前10時～11時
☎ 未就園児とその保護者
● 年間2,000円 (保険代含む)
☎ 段十ろう (☎757-5011)

いっしょにあそぼ

☎ 3日(木)・10日(木)・17日(木)・24日(木) 午前10時～11時
☎ 未就園児とその保護者
☎ 水沢公民館 (☎758-3101)

橘にこにこルーム

☎ 4日(金)・18日(金) 午前9時30分～11時30分
☎ 川西高齢者コミュニティセンター
☎ 未就園児とその家族
☎ 子育て支援センターえくぼ (☎768-2352)

ぼぼっこひろば

遊び場を提供しています。
☎ 毎週月・水曜日 午前10時～午後3時
☎ 川西福祉センターはあとふる川西
☎ 飲食持ち込み可
☎ 川西地域振興会 (☎768-4951)

十日町おやこ劇場

「わくわくキッズ」
☎ 3日(木) 午前10時～
☎ 千手中央コミュニティセンター
☎ 乳幼児、小・中学生～大人まで
● 1回無料、2回目から500円 (会員割引あり)
☎ 飲み物・タオル・マスクなど
☎ 丸山 (☎090-2548-0507)

ネージュスポーツクラブ

「わんぱくきッズ教室」
☎ 2日(水)・16日(水) 午後4時30分～5時30分
☎ 市総合体育館
☎ 年中～年長児 ※年少児は相談
● 1人500円
☎ 内履き、飲み物、タオルなど
☎ NPO法人ネージュスポーツクラブ (☎752-4377)

おはなしびよびよ

☎ 12日(土)・19日(土) 午前10時30分～11時
☎ 乳幼児とその保護者
● 10人
☎ 情報館 (☎750-5100)

おはなし「たまたまこ」

☎ 26日(土) 午前10時30分～11時
☎ 乳幼児とその保護者
☎ 情報館 (☎750-5100)

おはなしたんぽぽ

☎ 12日(土) 午前10時30分～11時
☎ 幼児～小学校低学年
☎ 情報館松代分室 (☎597-2615)

読み聞かせの会 どんぐり

2月はお休みです。
☎ 情報館 (☎750-5100)

ここに記載のない催しなどは、当分のお休みです。再開時期が確定したら、またお知らせします。

寄付ありがとう ※敬称略

- とおかまち応援寄附金 = 丸山秀二 (稲葉)、山崎平三 (東京都足立区)、牧田嘉正 (東京都江戸川区)、近藤由美子 (上新田1)、秋山透 (さいたま市)、佐藤喜一 (東京都中野区)、山岸昭三 (東京都文京区)、佐藤比呂史 (稲荷町3東)、相澤傑 (東京都西東京市)、石塚文男 (神奈川県川崎市)、佐藤泰子 (新光寺)、山口孝太郎 (下条中央通り)、長谷川茂徳 (上新田4)、高橋富士子 (妻有町東1)、羽鳥孝子 (名ヶ山)、上村清人 (東京都八王子市)、松原充哉 (東京都板橋区)、早川敏 (東京都文京区)、村田浩一 (千葉県市川市)、石田廣行 (埼玉県三芳町)、鷹野公生 (東京都国立市)、田中貴史 (新潟市)、星川達 (東京都杉並区)、樋口基雄 (東京都八王子市)、水原泰 (埼玉県越谷市)、柴田桃子 (神奈川県厚木市)、小野順子 (東京都北区)、高橋俊範 (大阪府茨木市)、橋崎慎平 (千葉市)、鎌宮竜士 (神奈川県川崎市)、市川秀次 (東京都足立区)、市川良治 (東京都足立区)、宮城恒 (千葉市)、赤田太三郎 (大阪府東大阪市)、加賀谷治子 (東京都中央区)、富成伸一郎 (東京都練馬区)、角田篤信 (東京都練馬区)、新部正人 (兵庫県姫路市)、福崎有基 (大阪府堺市)、岸本康雄 (東京都足立区)、鳥井裕史 (東京都文京区)、西岡麻衣 (東京都港区)、平田一峰 (埼玉県伊奈町)、小野誠樹 (さいたま市)、沼田絵里子 (兵庫県加古川市)、南雲勝芳 (東京都町田市)、今井信一 (東京都板橋区)、山本俊彦 (東京都品川区)、植田佳良子 (大阪市)、田上美恵 (埼玉県朝霞市)、早瀬照子 (名古屋市)、福光あゆみ (横浜市)、栗原利幸 (東京都武蔵野市)、藤原佳和 (岡山県倉敷市)、新居康宏 (神奈川県茅ヶ崎市)、庄子遥 (千葉県松戸市)、藤谷宏子 (大阪市)、椎野慎二 (東京都練馬区)、服部芳雄 (新潟市)、鈴木茂 (東京都大田区)、鴻野わか菜 (東京都杉並区)、飯吉真 (横浜市)、エリソンアントニー (東京都渋谷区)、佐久山健 (東京都新宿区)、青木伊知郎 (横浜市)、原田満年 (名古屋市)、村山章 (埼玉県七左町)、西島智裕 (東京都港区)、宮入紀彦 (神奈川県川崎市)、宮入窈子 (神奈川県川崎市)、小川涼子 (千葉県四街道市)、杉谷秀敏 (埼玉県戸田市)、根本沙織 (神奈川県川崎市)、岩田和久 (東京都武蔵野市)、会田雅彦 (東京都品川区)、小川英一 (東京都武蔵野市)、鄭哲序 (横浜市)、市川浩二 (山梨市)、高田泰 (東京都豊島区)、庭野恵 (さいたま市)、橋本典明 (東京都世田谷区)、亀田晃生 (東京都北区)、松山剛 (さいたま市)、中村毅 (千葉県浦安市)、菊地隆寛 (埼玉県上尾市)
- 情報館分 = 須藤雪子 (仁田)、関口郁民 (川原町)、千原祥一 (千歳町2・3)、朝賀伸和 (南魚沼市)、櫻井忠誠 (下町)、富井栄一 (上野)、庭野修 (焼野)、阿部ムツ子 (稲荷町3北)、日高アヤ子 (東京都大田区)、丸山久美子 (中屋敷)、たかき医院医師・仲栄美子 (土市5)
- 発達支援センター = イオンリテール(株)イオン十日町店 (療育教材および玩具ほか)
- 放課後児童クラブ (3施設)へ = 十日町北ロータリークラブ (杉の積木セット3箱)

〔情報館〕2月のテーマ図書 ※テーマは一部変更したり追加したりする場合があります ☎情報館 (☎750-5100)

一般向け

あま〜い 「三度目の恋」、「糖質オフの幸せスイーツ」など、甘いスイーツや恋愛に関する本を紹介します。
短篇フェア 「蜘蛛の糸・杜子春」、「夜空に泳ぐチョコレートグラミー」など、奥深い短編小説の世界を紹介します。

児童向け

おやつ時間 「おつきさまのパンケーキ」、「おやつトランポリン」など、おいしそうなおやつが出てくる本を紹介します。
ニャンコいっぱい 「いないいないにゃあ」、「かくれんぼねこ」など、かわいい猫たちが登場する本を紹介します。

◆2月の健康・福祉の相談

保健師による健康相談

日14日(月)午前9時30分～11時30分
会保健センター（市役所本庁隣）

☒9日(水)
申・間健康づくり推進課成人保健係
(☎757-9764)

臨床心理士こころの相談会

日18日(金)午後1時～3時
会保健センター（市役所本庁隣）

☒16日(水)
申・間健康づくり推進課成人保健係
(☎757-9764)

発達支援に関する相談

日月～金曜日午前8時30分～午後5時15分（祝日・振休・年末年始を除く）

☒18歳まで
間発達支援センター（☎752-7270）

十日町市新型コロナウイルス感染症相談窓口
☎761-7413

日月～金曜日午前8時30分～午後5時15分（祝日・振休・年末年始を除く）

内新型コロナウイルスに関する一般的な相談

電話による健康相談

とおかまち健康ダイヤル24
☎0120-108-221（市民専用）
※24時間・年中無休
※通話・相談無料
専用ダイヤル登録用
二次元コード



新潟県こころの相談ダイヤル

☎0570-783-025
※24時間・年中無休

◆2月のそのほかの相談

行政相談

日/会16日(水)午後1時30分～3時30分/はあとふる川西、18日(金)午前10時～正午/本庁相談室
間市民生活課市民係（☎757-3116）

法律相談

日3日(木)・17日(木)午後1時30分～4時
会本庁相談室
申・間市民生活課市民係
(☎757-3116) ※要予約

救急医療電話相談(概ね15歳以上)

☎#7119
日毎日午後7時～翌朝午前8時
内急な病気やけがなどに関する相談

小児救急医療電話相談(15歳未満)

☎#8000
日毎日午後7時～翌朝午前8時
内急な発熱やけがなどに関する相談

教育相談・女性相談専用電話は29ページをご覧ください

定例年金相談

日10日(木)・24日(木)午前10時～正午、午後1時～3時
会クロステン
申・間日本年金機構六日町年金事務所
(☎025-716-0008) ※要予約

消費生活相談

日月～金曜日午前9時～午後4時（祝日・振休・年末年始を除く）
☒悪質商法・買い物・契約で困っている人
他電話相談のみ
申・間市消費生活センター
(☎757-3740・☎752-6924)

多重債務相談

日22日(火)午後1時～4時※18日(金)までに要予約
会本庁相談室 ☒借金トラブル
間市消費生活センター（☎757-3740）
心配ごと相談

生活困窮者相談

日随時受付
会・申・間社会福祉協議会
(☎757-3565)
生活困窮者相談
日午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日を除く）
会・間社会福祉協議会（☎757-3565）

2月の休日救急医

●診察受付時間：午前8時30分～
(午後の診察開始時間は直接センターに問い合わせてください)

期日	医療機関名	住所	電話番号
6日(日)			
11日(金)(祝)	休日一次救急診療センター (国保川西診療所内)	高原田(川西)	768-2034
13日(日)			
20日(日)			
23日(水)(祝)			
27日(日)			

※症状などを聞きとりますので、来院する前に電話をお願いします。
※変更があったときは、市ホームページやあんしんメールなどでお知らせします。

休日一次救急診療センターご案内



- ・各種予防接種や予防診療、登園・登校許可証の記入はできません。平日にかかりつけ医や近くの病院へ問い合わせてください。
- ・休日や夜間に医療機関の受診の判断に迷ったときは、下記の「電話による健康相談」などを利用してください。
- ・津南病院では土曜日（第5除く）に内科と小児科の診療を行っています。

子ども情報のひろば

2月の育児相談ほか

〔健康相談〕 ※要予約・人数制限あり

期日	会場・実施時間
2日(水)	千手中央コミュニティセンター 午前9時30分～11時
4日(金)	中里 子育て支援センター「きらりん」 午前10時～11時
10日(木)	松代 子育て支援センター「すくすく」 午前9時30分～10時30分

申・間各支所市民課

〔育児相談ほか〕

期日	受付時間	内容
10日(木)	午前10時～11時30分	栄養相談
22日(火)	午前10時～11時30分	育児相談

※身体測定は日曜、休館日を除く毎日受け付けています（フェイスタオルを1枚持参）

会・間子育て支援センター「くるる」 ☎757-1008

2月の乳幼児健診

感染症予防対策として、受付時間を分けて実施します。対象者には個別に通知します。

会保健センター（市役所本庁隣）
持母子健康手帳・問診票・フッ化物歯面塗布希望確認票（1歳6か月児）・視聴覚アンケート（3歳6か月児）・健やか親子21に基づくアンケート（4か月児・1歳6か月児・3歳6か月児）バスタオル・着替え・おむつ・コロナ問診票など

事業名	期日	実施時間	対象児
4か月児健診	16日(水)	午後	3年10月生まれの乳児
10か月児身体測定	17日(木)	午前	3年3月～4月15日生まれの乳児
1歳6か月児健診	9日(水)	午後	2年6月～7月15日生まれの幼児
2歳6か月児身体測定	9日(水)	午前	1年7月～8月15日生まれの幼児
3歳6か月児健診	8日(火)	午後	30年7月～8月15日生まれの幼児

間健康づくり推進課母子保健係 ☎757-9759

離乳食教室

※要予約・人数制限あり

〔離乳のはじめてコース〕

日2月8日(火)

☒5～6か月児

●受付＝午前9時45分～10時

会保健センター（市役所本庁隣）

持母子健康手帳・筆記用具

間健康づくり推進課母子保健係 ☎757-9759

子どもをむし歯から守る ブラッシング相談

※要予約、人数制限あり

日2月2日(水)午前9時30分～11時

会千手中央コミュニティセンター

☒未就学児とその保護者

持歯ブラシ・母子健康手帳・バスタオル

間川西支所市民課市民係 ☎768-4956

あいどるきやうす

197



吉野 涼美ちゃん(2歳)
すずみ 柚月ちゃん(2歳)
稲荷町2

わが家のアイドル(4歳未満の幼児)募集中心！
申し込み・問い合わせは企画政策課広報係
☎757-3112まで

一卵性双生児の姉妹。姉の涼美ちゃん(写真左)はおっとりマイペース、食べるのが好きです。妹の柚月ちゃん(写真右)は歌うのが好きで、保育園で覚えてきた歌をよく歌ってくれます。性格は違う二人ですが、おうちではママごとをして一緒に遊びます。最近は食器やはしを並べるなど、お手伝いをしてくれるようになりました。

Q 1

あなたの会社のお仕事、会社の強みは？

地域の方に親しんでいただける味わいを大切に、クラフトビールの醸造と販売を行っています。十日町産の原材料や、近隣の地域で生産された小麦を使用するなど、地域とのつながりを大切にしながら造っています。

Q 2

この仕事を始めたきっかけは？

大学在学中に、将来起業したいと考えて情報収集していたときに、当社の代表に出会いました。そこでクラフトビールに興味を持つと同時に、代表の地域おこしへの思いに共感し、地域を盛り上げるビール造りに携わりたいと思い入社しました。

わたしの会社のいちおしワーカー

vol.44

語る 仕事・会社・十日町市への思い



村上 力斗さん (西本町3・23歳)

大阪府出身。大阪府の高校を卒業後、新潟県内の大学に進学し建築デザインを学ぶ。大学在学中に将来起業したいと考え情報収集をしていたところ、市内で起業した妻有ビール醸の代表に出会い、2021年4月に入社。

Q 3

これまでの努力や苦労は？

入社して特に驚いたのが、ビールを造るためには、室内の清掃や機械の洗浄がとても重要だということです。雑菌の繁殖を防ぐために、タンクや樽、ビール瓶などを徹底的に洗浄することに努めています。

Q 4

この仕事のやりがいとは？

全国各地にさまざまなクラフトビールがある中で、ここ十日町ならではの味を造れることにやりがいを感じます。自分たちで収穫した原材料から造ったビールを、イベントや店頭でお客様に味わってもらえたときは、とてもうれしいです。



Q 5

次代を担う若者へのエールを！

住んでいる地域の魅力を発見するために、たくさんの体験をしてほしいです。私も、「十日町には妻有ビールがある」と思ってもらえるように、これからも勉強を重ね、地域の方に喜んでもらえるようなビールを造り続けたいです。

協力 企業



妻有ビール株式会社

- クラフトビール醸造・販売
- 従業員数4人
- 十日町市太平字塚上り474-1 (☎594-7911)
- 火・水曜日定休日
- 「クラフトビールでまちおこし」をテーマに、地産地消型のクラフトビール醸造・販売に取り組んでいます。

紹介したい 従業員を 募集します!!

問 産業政策課 経営支援係 ☎757-3139

